創薬科学研究科　担当教員等一覧

2026年4月1日現在

研究領域	研究室名称	氏名	職名	主たる教育研究内容
基礎創薬	機能生化学	加藤 裕教（カトウ ヒロノリ）	教授	がん細胞のシグナル伝達と代謝経路に関する研究
		西原 冴佳（ニシハラ サエカ）	助教	がん細胞の代謝特性と生体防御応答の制御機構に関する研究
	計算分子生物学	森次 圭（モリツグ ケイ）	教授	生体分子の構造モデリングや分子動力学シミュレーションに関する研究
		浴本 亨（エキモト トオル）	講師	疾病･感染症関連生体分子のインシリコ創薬研究
	ゲノム安全科学	川西 優喜（カワニシ マサノブ）	教授	ゲノム安全科学とりわけ分子毒性学に関する研究
		白石 一乗（シライシ カズノリ）	助教	マウス個体あるいは培養細胞を対象として、放射線の生体影響に関する研究
	細胞生物学	佐藤 孝哉（サトウ タカヤ）	教授	動物細胞のシグナル伝達とその異常による疾病のメカニズムに関する研究
		竹中 延之（タケナカ ノブユキ）	准教授	マウス個体を用いて、骨格筋、脂肪細胞、肝細胞での低分子量GTP結合型タンパク質によって制御されるシグナル伝達系の異常と肥満、糖尿病、肝炎発症に関する研究
	生体高分子化学	円谷 健（ツムラヤ タケシ）	教授	タンパク質機能の分子設計に関する研究
		森 英樹（モリ ヒデキ）	准教授	生体材料に対する幹細胞の応答と分化･増殖制御に関する研究
	分子生物学	居原 秀（イハラ ヒデシ）	教授	レドックスバイオロジーに関する研究
		笠松 真吾（カサマツ シンゴ）	准教授	レドックスバイオロジーを基盤とした冬眠や細胞運命決定に関する研究
応用創薬	核酸創薬科学	岸村 顕広（キシムラ アキヒロ）	教授	核酸医薬を活用するための革新的剤型の開発、核酸を細胞内で制御する新手法の開発、物理化学の視点を活用した新規なバイオマテリアル開発、に関する研究
		竹田 恵美（タケダ サトミ） ※3	准教授	植物の環境ストレス応答機構や機能性成分の生合成に関する研究
	細菌学 ※1	金子 幸弘（カネコ ユキヒロ）	教授	感染症全般に加えて、薬剤耐性菌に関する研究
		坪内 泰志（ツボウチ タイシ）	准教授	深海･海洋性放線菌が生産する創薬シーズの探索および開発に関する研究
	生体高分子創薬科学	乾 隆（イヌイ タカシ）	教授	生体内輸送蛋白質を用いた分子選択的認識機能を有するテーラメード･マイクロキャリア蛋白質の設計、Trypanosoma brucei,及びTrypanosoma cruzi由来核酸合成系酵素の構造解析と阻害剤の開発、イヌ･ネコアレルギーに対する低アレルゲン化ワクチンの開発に関する研究
		石橋 宰（イシバシ オサム）	准教授	ゲノム創薬に基づく創薬標的の探索や評価に関する研究

創薬科学研究科　担当教員等一覧

2026年4月1日現在

研究領域	研究室名称	氏名	職名	主たる教育研究内容
応用創薬	創薬構造生物学	キノシタ タカヨシ 木下 誉富	教授	創薬構造生物学領域を基盤としたキナーゼの活性制御分子メカニズムの解明及び創薬に関する研究
		オンダ マキ 恩田 真紀	准教授	蛋白質のフォールディング（立体構造形成過程）を解析することで、アルツハイマー病に代表される蛋白質の異常凝集が引き起こす疾患群（フォールディング病）の治療法開発を目指す。特に、フォールディング中間体を標的分子とする創薬に関する研究
		カワハラ カズキ 河原 一樹	講師	感染症を中心とする疾患関連タンパク質の構造生物学に基づく創薬研究
	創薬抗体工学 ※2	タチバナ タロウ 立花 太郎	教授	高性能モノクローナル抗体作製法の開発、バイオ医薬品の創製、診断および治療応用を目指したモノクローナル抗体の作製に関する研究
		ヨコヤマ チカコ 横山 智哉子	准教授	抗体および細胞工学的手法を駆使した、がんなどの治療法の開発に関する研究
	創薬材料科学	ナガサキ タケシ 長﨑 健	教授	医用材料(DDS・ホウ素中性子捕捉療法用ホウ素薬剤・組織接着剤・癒着防止剤）の開発、がん治療増感を目的とするがん微小環境の制御法の開発に関する研究
		フジワラ ダイスケ 藤原 大佑	講師	ペプチドに関連したケミカルバイオロジー、進化分子工学に関する研究
	創薬生命化学	ナカセ イクヒコ 中瀬 生彦	教授	細胞ペプチド化学を基盤とした創薬医学に貢献する薬物送達・機能制御技術に関する研究
		サカモト ケンタロウ 坂本 健太郎	講師	ペプチドおよびタンパク質を用いた生体分子輸送に関する研究
		ミチガミ マサタカ 道上 雅孝	講師	機能性ペプチドの設計とバイオ医薬品開発に関する研究
	創薬免疫工学 ※2	ユバ エイジ 弓場 英司	准教授	薬物送達システム、バイオマテリアル、機能性高分子化学、リポソーム、がん免疫療法、自己免疫疾患、免疫工学に関する研究
	標識創薬化学	ドイ ヒサシ 土居 久志	教授	化学標識法の創製と生体イメージングを活用した創薬化学に関する研究
		オオノ ショウヘイ 大野 祥平	助教	有機合成を基盤とする反応開発・分子設計・化学標識を通じた創薬化学に関する研究
	病態創薬科学	カタヒラ 片平 じゅん	教授	細胞内分子輸送機構とその異常に伴う疾病発症機構に関する研究
		イタクラ マサノリ 板倉 正典	講師	変性分子を標的とした加齢性・炎症性疾患の病態解明と制御に関する研究

※1：所属教員は医学研究科専任の兼担教員。研究指導等は阿倍野キャンパスで実施。

※2：所属教員は工学研究科専任の兼担教員。2028年3月まで、研究指導等は杉本キャンパスで実施。

※3：2028年3月退職予定。